

土木費

土木総務事務費

569 万円
(前年度:629万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

土木業務全般に必要な事務を行います。

- ・道路賠償責任保険料 30万円
- ・土木補助員委託料 142万円
- ・設計積算システム関係使用料等 107万円
- ・各種協議会等負担金 98万円
- ・共同利用型設計積算システム負担金154万円



財源

市の負担額

569万円

道路橋梁事務費

458 万円
(前年度:458万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

新たに市道として認定した道路や、道路の拡幅や歩道を整備するなどの改良を行った路線について、道路台帳などの整備を行います。

- ・道路台帳新規認定路線作成及び修正、路線図のデジタル化

財源

市の負担額

458万円

道路補修費

3,211 万円
(前年度:3,386万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

道路及び道路側溝等の修繕、街路樹の剪定や除草など、道路の維持管理を行います。

- ・燃料費 69万円
- ・庁用車車検整備等修繕料 25万円

(主な維持管理の内容)

- ・市道滑川中央線排水ポンプオイル交換
- ・市道路面清掃業務委託
- ・街路樹管理業務委託
- ・市道本江栗山線等除草業務委託
- ・路面補修及び防護柵補修
- ・道路工作物補修
- ・路面補修材の購入

財源

その他(道路占用料)

1,598万円

市の負担額

1,613万円

街灯維持費

1,840 万円
(前年度:1,847万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

市が管理する街灯(電球、ポール、点滅器等)の維持管理を行います。

- ・電気料 1,500万円
- ・街灯修繕料 340万円



財源

市の負担額

1,840万円

土木費

除雪対策事業費

2,462 万円
(前年度:2,593万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

除雪計画に基づき、低温時には道路に凍結防止剤の散布、積雪時には市道の除雪を行います。

- ・除雪車用装備品等 150万円
- ・燃料費 61万円
- ・除雪車両整備点検費 217万円
- ・除雪車両修繕費 100万円
- ・除雪作業委託料 1,500万円
- ・凍結防止剤 100万円



財源

市の負担額 2,462万円

消雪施設維持費

1,260 万円
(前年度:1,243万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

消雪施設の点検・清掃を実施し、消雪施設の維持管理を行います。

- ・消雪施設電気料 640万円
- ・消雪施設点検清掃及び清掃委託
- ・県消雪施設の市負担 79万円



財源

その他(地元等負担金) 54万円
市の負担額 1,206万円

消雪施設整備事業費

270 万円
(前年度:90万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

消雪施設のパイプの高圧洗浄やノズル・ドレン交換、揚水ポンプの取替工事等を行います。

(主な維持管理内容)

- ・魚躬揚水機場補助ポンプ取替工事
- ・消雪ポンプ取替工事
- ・消雪パイプ高圧洗浄業務委託
- ・消雪ノズル等交換



財源

市の負担額 270万円

地域ぐるみ除雪機械導入助成費

156 万円
(前年度:156万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

除排雪組合(町内会)に対する小型除雪機械等の購入費用を助成します。

- ・小型除雪機購入費用補助 156万円

財源

市の負担額 156万円

【一部新】建設機械整備費 965 万円 (前年度:901万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

老朽化した道路維持作業車を更新し、道路補修作業の効率化を図ります。

- ・【新】道路維持作業車

財源

国県支出金	440万円
市の負担額	525万円

道の駅管理運営費 124 万円 (前年度:125万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

道の駅（ウェーブパークなめりかわ）のトイレ等の付帯施設の維持管理を行います。

・道の駅消耗品	9万円
・道の駅施設修繕料	12万円
・道の駅清掃業務委託料	65万円
・WAVE滑川への管理委託料	24万円

財源

市の負担額	124万円
-------	-------

薬草植栽ロード事業費 50 万円 (前年度:60万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

「薬のまち滑川」をアピールするため、街路樹の植樹桝に薬草を植栽します。

- ・滑川富山線薬草植樹工事
植樹桝42か所（魚躬地内）

財源

市の負担額	50万円
-------	------

滑川富山線等舗装改良費 600 万円 (前年度:750万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

路面性状調査に基づき、滑川富山線の舗装修繕を行います。

- ・滑川富山線舗装修繕工事



財源

国県支出金	300万円
市の負担額	300万円

土木費

道路附属施設改良費

600 万円
(前年度:600万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

道路附属施設(街灯・標識)の点検結果に基づき、修繕を行います。

- ・下島柳原線外道路附属施設(街灯)修繕工事



財源

国県支出金	300万円
市の負担額	300万円

【一部新】橋梁長寿命化事業費 3,640 万円
(前年度:4,200万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

橋梁長寿命化修繕計画を見直し、計画的な修繕の実施により、橋梁の長寿命化と維持管理費の削減を図り、効率的な維持管理を行います。

- ・【新】橋梁長寿命化修繕計画の策定
- ・本江高架橋補修工事
- ・柳原第2跨道橋外補修工事



財源

国県支出金	2,002万円
借入金	1,470万円
市の負担額	168万円

交通安全施設整備費

830 万円
(前年度:830万円)

(担当: 建設課道路河川係、生活環境課生活安全係)

交通安全施設(道路標識、カーブミラー、道路区画線等)をはじめ街灯の新設工事や転落防止用の防護柵設置工事を行います。また、町内会が設置した街灯に対して、補助金を交付します。

- (建設課分)
- ・街灯設置費 90万円
 - ・転落防止柵設置工事 55万円
 - ・横断防止柵取替工事 55万円
 - ・街灯設置費補助 70万円

- (生活環境課分)
- ・経年劣化により、都合が悪くなった警戒標識やカーブミラーを修繕します。

60万円

- ・警戒標識やカーブミラーを新たに設置します。
- ・道路区画線(道路の外側線・中央線等)の白線引きをします。

500万円

財源

市の負担額	830万円
-------	-------

道路改良費

4,200 万円
(前年度:7,423万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

町内会等からの要望や改良が必要な道路の整備を行います。

- ・森尻新柴線の道路改良工事(寺町地内) など



財源

市の負担額	4,200万円
-------	---------

県道舗装改良負担金 500 万円 (前年度:500万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

県において実施している道路改良・道路舗装・雪寒対策施設整備事業にかかる経費について、市が一部負担しています。



財源

市の負担額	500万円
-------	-------

江尻高月線道路改良事業費 8,000 万円 (前年度:7,500万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

国からの社会資本整備総合交付金を活用し、市道江尻高月線の道路の拡幅や、新たに歩道を設置するなど、歩行者や交通の安全を図る道路改良事業を行います。

- ・ 江尻高月線道路改良事業（魚躬地内）
8,000万円

測量費	100万円
本工事費	7,740万円
用地費	60万円
補償費	100万円

財源

国県支出金	4,400万円
借入金	3,240万円
市の負担額	360万円

【新】中野島坪川線道路改良事業費 1,200 万円 (前年度:-万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

国からの社会資本整備総合交付金を活用し、歩行者と通行車両の安全確保を図るため、踏切整備に合わせて道路の拡幅を行います。

- ・ 測量設計委託

財源

国県支出金	660万円
市の負担額	540万円

河川管理費 273 万円 (前年度:273万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

河川の除草や川底に溜まった泥を取り除く作業を行います。また、電動水門の電気料等の支出や水門の操作を委託しています。

- ・ 電気料 70万円
（主な維持管理業務内容）
- ・ 除草、浚渫業務委託
- ・ 水門、用水等管理委託

財源

市の負担額	273万円
-------	-------

土木費

駅前広場管理費

557 万円

(前年度:884万円)

(担当: まちづくり課まちづくり係)

滑川駅前・駅南広場、中滑川駅前広場等の維持管理を行います。

・駅前広場管理費

滑川駅前・駅南広場 電気、水道料

滑川駅南広場公衆トイレ・西滑川駅公衆トイレ 上下水道料

広場施設等修繕料

消雪工配管施設点検調整業務委託、電気設備点検業務委託

地下道エレベーター管理点検業務委託

地下道警備監視委託、清掃委託

滑川駅南広場・地鉄西滑川駅・地鉄中加積駅公衆トイレ清掃業務委託
等

※あいの風とやま鉄道が消雪用パイプの保守点検料及び電気料について一部負担をしています。(16万円)

財源

その他(消雪装置負担金)

16万円

市の負担額

541万円

【一部新】都市計画策定費 350 万円 (前年度:280万円)

(担当: まちづくり課まちづくり係)

都市計画に関する基盤調査として、国土交通省令で定めるところにより行う法定調査を実施します。

・【新】滑川都市計画基礎調査業務



財源

国県支出金 88万円

市の負担額 262万円

地籍調査費 110 万円 (前年度:472万円)

(担当: まちづくり課まちづくり係)

平成29年度に実施した一筆地調査の結果を受けて地籍図・地籍簿を作成し、法務局に送付します。

・地籍調査業務委託

(国庫負担金1/2、県支出金1/4)

財源

国県支出金 75万円

市の負担額 35万円

駅前再開発事業調査費 100 万円 (前年度:100万円)

(担当: まちづくり課まちづくり係)

中滑川駅前・滑川駅前の再開発に向け調査を実施します。

- ・駅前再開発協議会開催費等
- ・先進地視察、進出誘致活動経費
- ・土地利用基本構想策定業務委託

財源

市の負担額 100万円

都市計画事務費 374 万円 (前年度:424万円)

(担当: まちづくり課まちづくり係)

都市計画審議会・まちづくり審議会等を開催します。
市内を巡回パトロールし、禁止広告物の取り締りを行います。

- ・都市計画審議会、まちづくり審議会経費 10万円
- ・都市計画図印刷代 10万円
- ・屋外広告物禁止物件巡回パトロール及び撤去業務委託 26万円
- ・各種リース料（土木設計積算システム・庁用車等） 116万円

財源

市の負担額 374万円

都市計画街路整備事業費 4,048 万円 (前年度:5,694万円)

(担当: まちづくり課まちづくり係)

都市計画道路加島町下島線道路改良工事を実施し通学路の安全対策を推進します。

- ・都市計画道路加島町下島線測量業務委託
- ・都市計画道路加島町下島線道路改良工事
- ・都市計画道路加島町下島線道路改良工事に伴う電柱移転補償
- ・都市計画道路加島町下島線道路改良付帯工事

財源

国県支出金 2,090万円
その他（地方債） 1,530万円
市の負担額 428万円

運動公園整備事業費 9,004 万円 (前年度:8,193万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

滑川運動公園「堀江自然ふれあい広場」を市民の憩いの場として整備します。あわせて堀江球場側のトイレを整備します。

- ・堀江自然ふれあい広場整備工事
整備面積4.2ha（全体）
エントランス部、園路、植栽等



- ・トイレ設置工事（堀江球場）



財源

その他（繰入金） 7,000万円
市の負担額 2,004万円

土木費

東福寺野自然公園管理費 967 万円 (前年度:930万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

東福寺野自然公園の維持管理を行います。

- ・指定管理料（文化・スポーツ振興財団）
726万円
- ・パークゴルフ場の芝生維持費
防除作業、芝生エアレーション作業
- ・施設維持用材料費
イノシシ進入防止柵など



財源

市の負担額 967万円

【一部新】公園管理費 7,115 万円 (前年度:6,436万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

都市公園等の維持管理を行います。

- ・維持管理費用 645万円
消耗品代、燃料代、電気水道代
公園施設や遊具の修繕代など
- ・トイレ汲取り代、浄化槽点検代 20万円
切手代、木くず処分代等
- ・都市公園等の維持管理 4,131万円
指定管理費及び各公園維持管理費等
行田公園株分け業務委託
- ・庁用車リース代など 29万円
- ・遊具等新設（更新）工事
- ・【新】高月加茂児童遊園フェリス更新
- ・公園用資材費（砂、碎石など） 25万円
- ・各協会会費 5万円

財源

国庫支出金	1,000万円
地方債	900万円
その他（施設使用料等）	70万円
市の負担額	5,145万円

市街地空地空家活用支援事業費 379 万円 (前年度:200万円)

(担当: 商工水産課商工労政係)

市街地の活性化を図るため、市街地における空き地空き家を有効活用し事業を始める事業者に助成します。

- ・市街地空地空家活用支援事業補助金
379万円
- 市街地において空き地空き家を活用して飲食店、小売業を創業した事業者に対し、土地・建物の取得・改装費や賃貸料を助成します。



財源

市の負担額 379万円



まちなか居住推進事業費

700 万円
(前年度:700万円)

(担当: まちづくり課建築住宅係)

定住人口の増加を図り、魅力ある活力に満ちたまちづくりを推進するため、まちなか(=人口集中地区)区域以外に居住する方が、まちなかにおいて住宅を取得される場合に補助金を交付します。

・まちなか居住推進事業費 700万円

定住人口の増加を図り、魅力ある活力に満ちたまちづくりを推進するため、まちなか(=人口集中地区)区域以外に居住する方が、まちなかにおいて住宅を取得された場合に補助金を交付します。

(補助率 金融機関等からの借入額の3/100 限度額50万円)

※主な交付要件

- ◎住戸専用面積 75㎡以上
- ◎3年以上継続して居住される方
- ◎親族2人以上の世帯の入居

財源

市の負担額

700万円

【一部新】民間宅地開発事業補助金 2,500 万円
(前年度:1,300万円)

(担当: まちづくり課建築住宅係)

一定規模の宅地開発事業を行う際、公共施設整備に補助金を助成します。

・公共施設整備

- ・舗装 4,500円/㎡
- ・公園等の整備 1,900円/㎡
- ・植栽 14,500円/㎡
- ・道路側溝整備 16,100円/㎡
- ・防火水槽 2,000円/㎡

・【新】平成30年度認定予定住宅団地
3ヶ所

財源

市の負担額

2,500万円

市街地活性化推進費

13 万円
(前年度:14万円)

(担当: まちづくり課まちづくり係)

市街地活性化推進協議会を開催し、旧町部の活性化対策、定住促進PRを行います。

・市街地活性化推進協議会開催費用

8万円

・定住促進PRポスター作成

4万円

・その他事務用品など

1万円



財源

市の負担額

13万円

土木費

空き家対策推進事業費

922 万円

(前年度:1,122万円)

(担当:まちづくり課空家対策係)

老朽化した危険な空き家について、解体除却の推進及び支援をすることで、市民の安全と安心を確保します。さらに、空き家等の適切な管理及び活用の促進を図るための対策や所有者への助言など、必要に応じて緊急安全措置工事等を実施します。

- ・危険老朽空き家の解体工事 1戸 200万円
- ・測量委託等 2戸 80万円
- ・危険な空き家の除却支援 5戸 250万円
(補助率1/2以内、上限50万円)
- ・空家等対策協議会開催費等 42万円
- ・条例8条に基づく緊急安全措置 50万円
- ・特別措置法第14条に基づく空家解体工事 300万円



財源

国県支出金	265万円
その他(回収費用)	50万円
市の負担額	607万円

緑化推進費

385 万円

(前年度:408万円)

(担当:公園緑地課 公園緑地係)

市内の緑化推進を図るために、各施設や花壇に花苗等の配布を行います。

- ・研修費 1万円
- ・花苗代 168万円
市内各地区への花苗配布等
記念花壇等に花苗の植栽
- ・各花壇の水道料 6万円
- ・切手代など 3万円
- ・市内のフラワーポット等の維持管理費 45万円
- ・研修会会場代など 2万円
- ・地域の緑づくり推進事業 100万円
- ・球根及び花壇の材料代 40万円
小学校へのチューリップ球根配布等
- ・花と緑の緑化推進事業補助金 20万円

財源

国県支出金	150万円
市の負担額	235万円

ほたるいかプロムナード管理費

175 万円

(前年度:179万円)

(担当:公園緑地課 公園緑地係)

ほたるいかプロムナードの中央分離帯の植栽活動やポケットパークの維持管理を行います。

- ・花苗及び肥料代 42万円
- ・ポケットパーク電気料 35万円
- ・花壇や照明灯の修理費 1万円
- ・中央分離帯及びポケットパーク維持管理費 97万円



財源

市の負担額	175万円
-------	-------

21世紀桜のまち推進事業費 50 万円

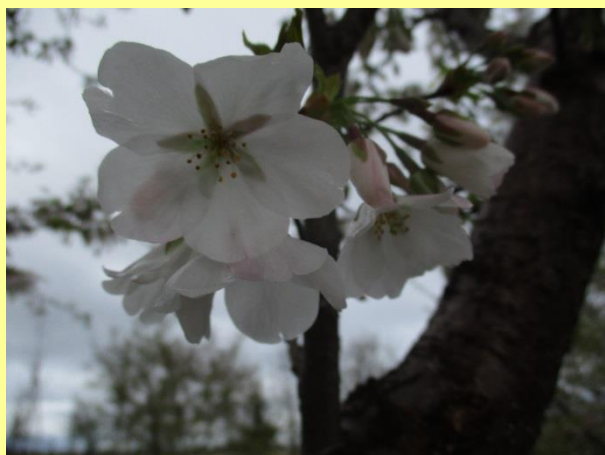
(前年度:50万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

公共施設又は民有地において桜の植栽を行い、桜の花のまちづくりを目指します。

(目標21,000本)

- ・21世紀桜のまち推進事業 50万円
町内会や会社敷地に植樹する場合、無料で苗木を配布します。



財源

市の負担額

50万円

下水道事業会計繰出金 5億6,782 万円

(前年度:5億8,352万円)

(担当: 上下水道課下水道総務係)

下水道事業会計において、使用料、受益者負担金(分担金)、国交付金、借入金などの収入で賄いきれない経費に充当するため、市の一般会計が資金の負担、補助及び出資を行います。

- ・公共、特定環境保全公共下水道事業に対する負担金及び補助金 5億3,211 万円
(収益的支出の減価償却費や企業債利息等に充当します。)
- ・公共、特定環境保全公共下水道事業に対する出資金 3,571 万円
(資本的支出の企業債元金償還金に充当します。)

財源

市の負担額

5億6,782万円

市営住宅維持管理費 1,529 万円

(前年度:1,885万円)

(担当: まちづくり課建築住宅係)

市営住宅(荒俣住宅・シーサイド・有磯・浜町住宅・サトウ・上小泉2・3号棟)の維持管理を行います。

(主な経費内訳)

- ・共用部分電気・上下水道料 37万円
- ・住宅修繕料 539万円
- ・火災保険料 32万円
- ・消防設備保守点検料(消防設備) 98万円
- ・受水槽、高架水槽清掃委託料 24万円
- ・明渡に伴うハウスクリーニング 26万円
- ・除草作業委託
- ・荒俣・シーサイド 避難器具設備点検業務委託
- ・荒俣住宅自動火災報知設備更新工事
- ・シャワー設置工事

財源

その他(市営住宅使用料)

76万円

その他(公営住宅火災共済機構補助金等)

84万円

市の負担額

1,369万円

定住促進住宅維持管理費 1,041 万円

(前年度:1,330万円)

(担当: まちづくり課建築住宅係)

定住促進住宅(サトウ・上小泉1・4号棟、吾妻、北野)の維持管理を行います。

(主な経費内訳)

- ・共用部分電気・上下水道料 165万円
- ・住宅修繕料 524万円
- ・火災保険料 30万円
- ・消防設備保守点検料(消防設備) 24万円
- ・受水槽清掃委託料 25万円
- ・明渡に伴うハウスクリーニング 32万円
- ・除草作業委託
- ・遊具保守点検業務委託 5万円
- ・シャワー設置工事

財源

その他(定住促進住宅使用料・共益費)1,041万円

土木費

雇用促進住宅購入費 1,623 万円 (前年度:1,643万円)

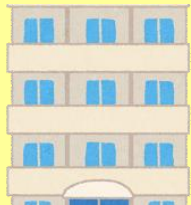
(担当:まちづくり課建築住宅係)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構から雇用促進住宅3宿舎(上小泉・吾妻・北野)を譲り受けし、平成26年4月1日から市で管理しています。
その3宿舎の購入費を9回に分けて支払っています。平成30年度は5回目の支払いです。

・雇用促進住宅購入費の支払 5回目 1,623万円

《売買代金》

サンコーポラス上小泉	3,978万円
サンコーポラス吾妻	6,802万円
サンコーポラス北野	6,364万円
合計	17,144万円



財源

その他(定住促進住宅使用料) 1,623万円

木造住宅耐震改修支援事業費 120 万円 (前年度:120万円)

(担当:まちづくり課建築住宅係)

昭和56年5月31日以前に着工した木造一戸建住宅(2階建て以下)の耐震改修工事費用の一部を補助します。
補助金は、耐震改修に要する費用の3分の2(限度額60万円)です。

- ・木造住宅耐震改修支援事業
120万円(60万円×2戸)
地震に強い住宅の普及を図るため、昭和56年5月31日以前に着工した木造一戸建住宅の耐震改修工事を実施する方に対して補助金を助成します。

(補助率 耐震改修に要する費用の
3分の2 限度額60万円)

財源

国県支出金	60万円
市の負担額	60万円

